

ISDNルーター
CentreCOM

AR300 V2/ AR300L V2

アクセス側の利便性を重視したアクセスルーターです。ISDN/専用線/フレームリレーに対応しており、AR720との組み合わせによる本支社間通信やインターネットアクセス環境などご使用いただけます。また、IPsec/L2TP/GRE等のVPNプロトコルやFIREWALL機能、VRRPの冗長構成も構築でき、安全性・信頼性・高速性を持った企業向けアクセスルーターです。

特長 外観図 構成図



CentreCOM AR300 V2

コード：----- 販売終了

CentreCOM AR300L V2

コード：----- 販売終了

FAQ ファームウェア マニュアル

特長

- 各種回線をサポート
 - ISDN-BRI
 - フレームリレー
 - 専用線
 - アナログポート
- 柔軟なネットワーク環境の構築
 - マルチプロトコルに対応
 - ルーティングプロトコル
 - NAT/ENAT機能 (アドレス/ポート変換)
 - DHCPサーバー/リレーエージェント
 - DNS リレー
 - IPアドレス・プール機能
 - Trigger機能
 - 圧縮機能
 - IPマルチキャスト
- VRRP(Virtual Router Redundant Protocol)
 - マルチグループVRRP
 - VRRP Event Trigger
- VPN対応
- セキュリティ
 - Firewall機能
 - E-mail転送機能
 - PPP認証(PAP/CHAP)
- サービスタイプ
 - RSVP(Resource Reservation Protocol)
 - RSVP Proxy Agent
 - プライオリティ・ベースド・ルーティング(Priority-Based Routing)
 - ポリシー・ベースド・ルーティング(Policy-Based Routing)
 - マルチホーミング
- 便利なメンテナンス機能
 - 使い勝手の良いコンフィグレーション
 - ネットワーク管理
 - ファームウェアのバージョンアップ
 - エディタ機能
- オプション

▲ TOP

■ 各種回線をサポート

ISDN-BRI

LAN型接続や端末型接続、コールバック機能、マルチダイヤル機能、BAP/BACPなど様々なISDNの必須機能に対応しています。また、ユーザー認証の方法としてルーター内部のユーザー記憶データベースに加え、RADIUS/TACACS サーバーへの中継もでき、アクセス管理を一括で行うことも可能です。バックアップ回線として動作することもできます。

フレームリレー

PVC状態確認手順としてAnnex A/Annex B/Annex D/LMI Rev.1に準拠していますので、様々なフレームリレー交換機との接続に不安がありません。また、網輻輳時に網に高負荷を与えないためのBECN、CLLMおよびスロースタートなどの輻輳制御をサポートしています。

専用線

ブリッジフィルタやプライオリティ・ベースド・ルーティングと併用することでWAN回線を有効に活用できます。

アナログポート※AR300 V2のみサポート

アナログポートを2個搭載していますので電話機1台 + FAX1台で使用したり、電話機2台を接続して内線通話に使用したり、SOHO/SOBO環境でISDN物理回線を最大限に活用できます。

▲ TOP

■ 柔軟なネットワーク環境の構築

マルチプロトコルに対応

IP、IPX、AppleTalkにはルーターとして、それ以外のプロトコルにはブリッジとして機能しますので、MS-WindowsやMAC OSなどの混在環境でもご使用いただけます。また、IPX (NetWare)のSAP、WatchDogパケットに対して代理応答を行うことも可能です。

ルーティングプロトコル

RIP V1/V2、RIP/IPXに対応し (スタティックでの経路情報入力も可能)、プロトコルが混在するネットワーク環境においても十分威力を発揮します。

NAT/ENAT機能 (アドレス/ポート変換)

アドレスのポート変換により、少数のグローバルアドレスを有効利用したネットワーク構築が可能になります。

DHCPサーバー/リレーエージェント

頻雑な社内ネットワーク端末の設定/管理をルーターが行うことで省力化することができます。またネットワーク内の構築済みDHCPサーバーにはDHCPリクエストを中継することも可能です。

DNSリレー

DHCPサーバー機能と併用することでIPアドレスの管理だけでなくDNSの管理/設定も容易にできます。

IPアドレス・プール機能

RADIUS、TACACS、ARファミリのもつIPデータベースを元にIPアドレスを割り振ることが可能です。これによりアクセス側のIPアドレスを一括して管理することができ容易にネットワークの拡張などが行えます。

Trigger機能

日時または曜日、あるいはインターフェースのLink UpまたはDownなど、様々なイベントにトリガーを設定できます。例えば、ルーティング経路の変更設定で、フレームリレー網でのDLCI自動切替や、指定した時間内のみ通信を可能にすることなどができます。

圧縮機能

対向ルーターとの接続性はもちろんのこと、回線種別により最適なデータ圧縮をご利用いただけます。

圧縮はPredictor圧縮、VJ Compression、STAC LZS圧縮、FRF.9圧縮 (フレームリレー) をはじめ、IPsec使用時のためにIPcompにも対応しました。(IPcompでは、STAC LZSの圧縮アルゴリズムをサポートしています。)

AH/ESPプロトコルと併用することで認証や暗号機能を合わせて行うことが可能です。

※IPcompはAR010 (暗号ボード) を装着した状態でのみご利用いただけます。

IPマルチキャスト

ARファミリでは特定の決められたグループへの通信を行うIPマルチキャストに対応しております。ビデオデータなどの配信はユニキャストでは送信先に対し各々データを送る必要があります。かつトラフィックも急増してしまうため現実的ではありません。IPマルチキャストの対応により1回のデータ送信だけで特定の端末のみに効率よくデータを送信することが可能になります。

- ・ **IGMP V2** (Internet Group Management Protocol)
- ・ **DVMRP** (Distance Vector Multicast Routing Protocol)

▲ TOP

■ VRRP (Virtual Router Redundant Protocol)

マスター・ルーターが電源を初めとするなんらかの理由で使用不能になった場合や、マスター・ルーターまでの経路が使用不能になった場合、自動的にバックアップ・ルーターがマスター・ルーターに切り替わり、このルーターの機能を継続することが可能です。これによりネットワークの信頼性を高めることが可能になります。

マルチ・グループVRRP

・ バックアップ・ルーターの共有

マスター・ルーターが同一LAN上に複数台設置された場合、1台のバックアップ・ルーターで複数のマスター・ルーターのバックアップ・ルーターとして機能いたします。

・ 負荷分散

マスター・ルーターとバックアップ・ルーター間で冗長構成はもちろんのこと、負荷分散機能も搭載しておりますので設置されている機器および回線を有効利用することが可能です。

VRRP Event Trigger

Trigger機能との併用により、VRRPがバックアップ→マスター/マスター→バックアップの状態変化によりコンフィグの切り替えが可能となります。

■ VPN対応

▲ TOP

■ セキュリティー

Firewall機能

E-mail転送機能

外部からルーターへ不正なアタックがあった場合、E-mailによりルーター状況を管理者などへ転送し、早急な対処を可能にします。

PPP認証 (PAP/CHAP)

RADIUS、TACACS、など環境にあった認証方法が選択可能です。

▲ TOP

■ サービスタイプ

RSVP(Resource Reservation Protocol)

データ送受信時の帯域予約を可能にするプロトコルです。音楽情報やVideo情報、TV会議システムなど、継続的な情報配信が必要なサービスに揺らぎのないデータ通信環境を提供いたします。

RSVP Proxy Agent

RSVPに対応したホストがネットワーク上に存在しない場合も、ルーターがセンター/レシーバーの代理を行うことにより、擬似的なRSVPネットワークの構築を可能にします。

プライオリティー・ベースド・ルーティング(Priority-Based Routing)

IPルーティング時に指定したデータ (DA、SA、Port) に対して優先順位 (8段階まで) を設定できます。これにより基幹業務に使用する対話型プログラム (Telnetなど) のレスポンスの悪化を防ぎます。また、ブリッジ接続時はプロトコル別に優先順位 (5段階まで) を設定できます。

ポリシー・ベースド・ルーティング(Policy-Based Routing)

IPルーティング時に指定したデータ (DA、SA、port) に基づいてルーティングすることができます。

マルチホーミング

LAN/WAN側の物理インターフェースに複数の論理IPインターフェースを持たせることができます。これにより、同一セグメント内に複数のサブネットが存在する環境でもご利用いただけます。

▲ TOP

■ 便利なメンテナンス機能

使い勝手の良いコンフィグレーション

コンフィグ内容を複数設定できるため、お客様の環境の変化にあわせて設定を自動的に切り替えるなど、柔軟な運用が可能です。

ネットワーク管理

SNMPに対応しており、弊社ネットワーク・マネジメントソフトCentreNET SwimViewからインテリジェントHUBなどを含めてトータルにネットワークを管理することができます。

ファームウェアのバージョンアップ

最新のファームウェアを随時弊社ホームページにアップしております。お客様ご自身でダウンロードしてご利用いただけます。

エディタ機能

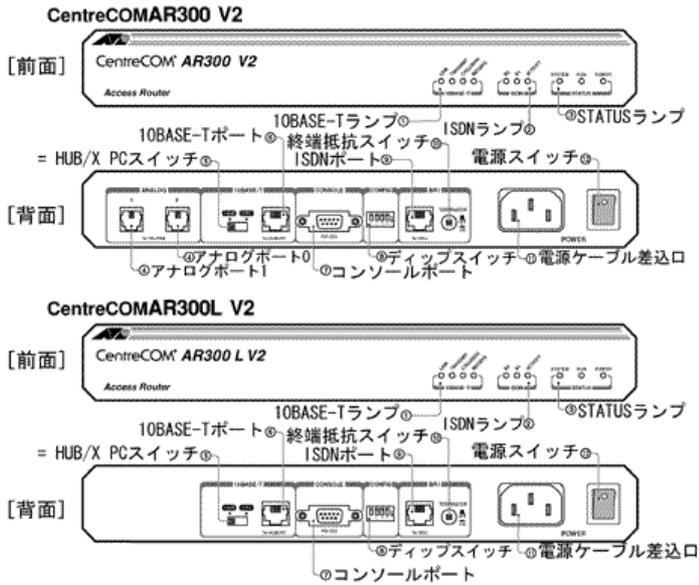
コンフィグサンプルのコピー＆ペーストで入力や変更が容易に行えます。

▲ TOP

■ オプション

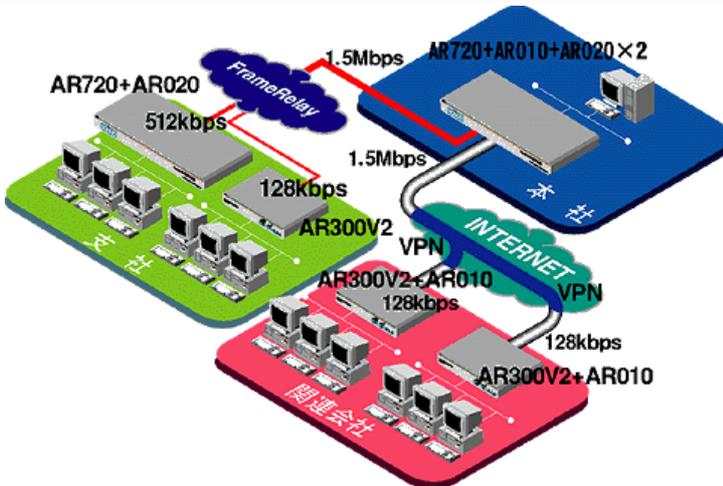
ブラケット (AT-BRKT-J23) 設置方向 [>> こちら](#)

外観図



▲ TOP

構成図



2002年12月 現在